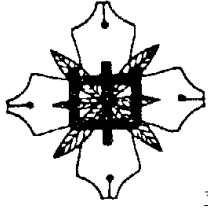


【教育目標】 将来をみつめ「学び考える力」「自他を大切にできる心」「たくましく生きる力」を育てよう



十中だより

平成28年 6月15日 発行 第14号

発行者:中野区立第十中学校

「きれいに並べられていた」から…

6月、梅雨の季節だが、今年は雨が少なく利根川水系の8つのダム貯水量は平年の半分程度。この時期としては最も少ない貯水量であり、今夏の水不足が心配される。

さて、先日の朝礼で野球の試合会場で見聞きしたことについて話をした。以下概要である。

先日、野球部の試合の応援に行く。試合開始時刻を過ぎても前の試合が行われていたため、しばらくそれを観戦。

試合は、A中がB中に2点リードされて最終回に必死に攻撃をするが、得点差は縮まらないままゲームセット。A中3年生は最後の大会を終えた。

試合終了後、グラウンドから出て来たB中の関係者が、「A中は負けたけど、本当にいいチームだ」とA中を褒め称える。その理由は、「ヘルメットがきれいに並べられていた」から。

その後、十中が行う試合のためにグラウンド整備が行われる。整備は前の試合で対戦したA、B両チームが担当する。A中は負けた悔しさを押し殺し黙々と丁寧にグラウンド整備をしていた。(以後省略)



話は変わるが、以下はテレビの情報番組で報道された内容である。

ガソリンスタンドへ給油に訪れた会社員が、家計を助けるためにアルバイトをしている高校生から「おたくの会社は高卒の採用はないのですか」と聞かれた。後日、同じ会社の別の社員も同じことを聞かれた。社員から報告を受けた社長は、高校生が自社に就職したいという理由を社員に聞いてもらった。

高校生は「どの社員の作業車も道具類がいつも整頓されている。自分もこんな先輩たちのいる会社で働きたい」と語った。

この話に心動かされた社長はその高校生に会ってみたくなり、急ぎよ求人手続きを行い、採用試験を実施することにした。面接試験当日、社長は高校生が成績優秀で親思いの心優しい青年であることを知り、「将来、会社を支える人材に育つ」との確信を持って即座に採用を内定した。

翌日、社長はこのことを朝礼で社員に紹介した。

「誰がどこを見て評価しているか分からない。皆さんが車内を整頓しているからわが社は高校生に信頼された。仕事の中身も同じ」と…。(以上)

ヘルメットがきれいに並べられていなくても強い野球チームはある。道具類がきちんと整頓されてなくても一流の会社もある。しかし、強くなくてもヘルメットが並べられている野球チームや、一流でなくても道具類が整頓されている会社の方が魅力的であり、案外人の心を優しく確実につかんでしまうのかもしれない。

いつ何時でも、「整理整頓」に努める十中でありたいと思う。

“Over the top”の運動会終わる

～勝利とはあきらめないこと、涙を流すこと、讃えあうこと～



5月21日(土)、「Over the top」のスローガンを掲げ本番に向けて練習に取り組んだ運動会が600名に及ぶ保護者・家族及び地域の方々にご来校をいただき開催されました。見出しの副題「勝利とはあきらめないこと、涙を流すこと、讃えあうこと」は2・3年が運動会への思いを短冊に書き記した言葉を組み合わせたものですが、その通りの運動会となりました。

運動会后、各学年から学年だよりが発行されました。抜粋ですが運動会アンケート(一部)と共に紹介いたします。お読みいただければ幸いです。

1学年だより『GREEN PIECE』より

開会式では、しっかりと前を向いて胸を張り、先輩たちに負けない立派な行進を見せてくれました。

この日のためにクラスで団結し、練習を重ねてきました。本番まで皆を引っばってきた実行委員の皆さん、本当によく頑張っていました。そしてその思いに応えようと、皆が気持ちを一つにする姿は、見ている人たちを感動させていました。

ソーラン節、組体操でも十中生として先輩たちと協力して演技を行っていました。その姿はたくましく、また頼もしく感じられました。

運動会はこれで終わりましたが、ここまで悩みながら、皆で協力して様々なことを乗り越えてきました。この経験を忘れず、次のステップに向けてまた皆で頑張っていきましょう。



2学年だより『MVP』より

さまざまな場面で、さまざまな活躍がありました。8人の実行委員が、クラスや学年をリードしてくれました。そして、そんなリーダーたちを、しっかり支えるフォロワーがいたこと。それが運動会の成功につながりました。大縄の回し手は、声を張り上げ、体いっぱい回してくれました。

リレーで最後まで全力で走り切る姿は、感動を呼びました。デザイン係は、掲示物で学級の雰囲気盛り上げてくれました。運動会通信を進んで発行してくれた人もいました。

クラスを越えて応援し合い、称え合う姿。係の仕事を責任持って務める姿。…ここには書ききれないほどの素晴らしい活躍がありました。みんな、最高に素敵でした！

3学年だより『NEW GREEN』より

開会前、実行委員長が入場門に集合した全員に向かって「入場行進から全力でやりましょう！」と声をかけると、「おおーっ！！」というみんなの返事がわき起こりました。「いい運動会にしよう！」という、みんなの気持ちが一つになりました。

これを始めとして、様々な場面で3年生が活躍し、背中で語ってくれたことで本当に素晴らしい運動会になりました。とても誇らしく、素敵な時間でした。

特に素晴らしかったのは「声」です。皆さんの気持ちが一つになっていることが、この「声」でそれぞれの演技に反映され、観客の心を打つものになっていました。

皆さんの成長をしみじみと実感できた1日でした。



運動会アンケートより

- 十中の生徒さんはすべてに全力投球。取り組む姿勢が素晴らしい。しかも、明るくのびのびやっていて、十中の居心地がいいんだなあと感じています。先生方の団結力と熱意もすばらしく、地域として本当に誇れる学校です。
- オールスターリレーでは最終ランナーがゴールした後、お互いを讃えあう姿を見て驚きました。クラス対抗でありながら、学年が一つになっている印象が強かったです。暑い中の運動会でしたが、楽しませていただきました。
- 徒競走やオールスターリレーでは皆一生懸命で、手を抜く生徒が一人もいなくて、大変感動しました。
- 大ムカデ競争がなぜプログラムの最後の競技で、しかも3年生の種目なのか？と聞いていたら、すごい迫力と感動でした。まさしく、1本の綱で結ばれる絆でした。素敵な3年生ですね。これからが楽しみです。
- 今問題になっている組体操についてはいろいろと工夫された新しい型の組体操を見させていただき楽しかったです。忙しい中での練習大変だったと思います。1日楽しませていただきました。どうもありがとうございました。
- 組体操はニュース等で話題になりましたが、安全に十分に配慮された演技ですばらしかったです。力強い元気な声に、私も頑張らなくてはと思いました。有難うございました。



- 十中ソーランは伝統の種目ですごく感動した。全学年でやるのはとても良いと思う。
- 100mしか出場できない息子に組体操で放送する役割を与えてくださって有難うございました。小学校が同じだった友達のお母様から「しっかり言えてたね。良かったね」と言っていただき、嬉しかったです。先生方やお友達に恵まれた環境で学校生活を送れていることに家族共々感謝しております。ありがとうございました。
- 十中の愛校心をいろいろな角度から感じて、改めて子どもが入学して良かったと思っています。
- PTAの方々が教職員をしっかりサポートし、大変まとまりのある学校行事を見せていただきました。これからも、地域の一人として応援させていただきます。
- 先生方が皆で力を出しきっている協力体制が好印象でした。全体的にまとまりがよく、すばらしかったと思います。



～たくさんの方々からアンケートをいただき感謝申し上げます～

交通安全教室を実施

最近、自転車に関する交通事故が多発しています。自転車は免許証もいらず、手軽で便利な乗り物ですが、乗り方によっては被害者にも加害者にもなります。

6月11日(土)、警視庁中野警察署のご協力をいただき、自転車利用に関する交通安全教室を行いました。今回は、スタントマンによる交通事故を再現していただき、交通事故の怖さと正しい自転車利用法を知るとともに、交通安全への意識を高めることができました。



熊本地震災害義援金へのご協力に感謝申し上げます

生徒会が中心になって行った熊本地震義援金にご協力をいただき御礼申し上げます。

十中生及び保護者の皆様、地域の方々、PTA、教職員の志により**83,195円**の義援金が集まりました。5月26日、生徒会担当が義援金を東京信用金庫中野坂上支店から日本赤十字社に送金したことをご報告いたします。被災地の復興に役立てていただけるものと思います。

ご協力ありがとうございました。